



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 小田急電鉄株式会社 上場取引所 東
コード番号 9007 URL <https://www.odakyu.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 星野 晃司 (TEL) 03 (3349) 2526
問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 鈴木 智 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	196,254	3.3	26,601	83.3	27,041	83.5	26,124	159.0
2023年3月期第2四半期	189,984	8.7	14,512	416.7	14,736	478.5	10,086	26.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 33,597百万円 (247.5%) 2023年3月期第2四半期 9,667百万円 (291.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	71.89	—
2023年3月期第2四半期	27.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,293,013	413,624	31.9
2023年3月期	1,279,976	388,490	30.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 412,474百万円 2023年3月期 387,387百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2024年3月期	—	11.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	409,500	3.6	45,000	69.2	44,000	75.2	71,000	74.3	195.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	368,497,717株	2023年3月期	368,497,717株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	5,120,336株	2023年3月期	5,118,555株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	363,378,652株	2023年3月期2Q	363,368,162株

（注）自己株式に含めている役員報酬信託口が保有する当社株式数は以下のとおりです。

2024年3月期第2四半期：120,468株 2023年3月期：120,468株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しています。したがって、実際の業績は業況の変化等により記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。また、当社ウェブサイトでは、決算補足説明資料のほか、「解説付き決算説明資料」ならびに「FAQ（よくあるご質問）」も同日開示していますので、併せてご覧ください。

（決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2023年11月7日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。

この説明会で使用する資料は、同日、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)は、新型コロナウイルス感染症の5類移行等により事業環境が改善し、営業収益は196,254百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は26,601百万円(同83.3%増)となったほか、経常利益は27,041百万円(同83.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は26,124百万円(同159.0%増)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

① 運輸業

運輸業では、当社の鉄道事業において新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い通勤・外出需要が増加し、定期・定期外ともに輸送人員が前年を上回ったことに加え、鉄道駅バリアフリー料金制度を適用したことなどにより増収となりました。以上の結果、営業収益は85,067百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益は15,210百万円(同145.8%増)となりました。

(当社鉄道事業運輸成績表)

種別	単位	当第2四半期連結累計期間 (2023.4.1～2023.9.30)		
			対前年同期 増減率(%)	
営業日数	日	183	0.0	
営業キロ	キロ	120.5	0.0	
客車走行キロ	千キロ	87,139	0.4	
輸送人員	定期	千人	205,656	4.2
	定期外	"	141,926	9.4
	計	"	347,582	6.3
旅客運輸収入	定期	百万円	21,109	9.6
	定期外	"	35,270	16.2
	計	"	56,380	13.7
運輸雑収	"	1,461	△3.8	
運輸収入合計	"	57,841	13.1	
乗車効率	%	43.3	—	

(注) 乗車効率の算出方法

$$\text{乗車効率} = \text{延人キロ} (\text{駅間通過人員} \times \text{駅間キロ程}) / (\text{客車走行キロ} \times \text{平均定員}) \times 100$$

② 流通業

流通業では、百貨店業において昨年10月に新宿店本館の営業終了に伴い売場面積が大幅に縮小したことに加え、前期末に(株)白鳩が当社の連結子会社から持分法適用会社へ変更となったことなどにより、減収となりました。以上の結果、営業収益は43,085百万円(前年同期比13.8%減)、営業利益は978百万円(同12.4%減)となりました。

③ 不動産業

不動産業では、不動産分譲業においてマンション等の販売が好調であった反動や、不動産賃貸業において前期末に小田急第一生命ビル持分を売却した影響等により、減収となりました。以上の結果、営業収益は33,214百万円(前年同期比13.9%減)、営業利益は8,384百万円(同13.9%減)となりました。

④ その他の事業

その他の事業では、ホテル業における稼働の回復やリゾート人材派遣業の需要回復等により、増収となりました。以上の結果、営業収益は47,050百万円(前年同期比17.0%増)、営業利益は2,004百万円(前年同期 営業損失2,553百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、時価上昇等により投資有価証券が増加したことなどから、1,293,013百万円（前連結会計年度末比13,036百万円増）となりました。

負債の部は、社債の償還等に伴い有利子負債が減少したことなどから、879,388百万円（同12,097百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金が増加したことなどから、413,624百万円（同25,133百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想は、第2四半期までの業績を踏まえたほか、第3四半期以降も鉄道業やホテル業を中心に業績が想定を上回って推移することを見込み、以下のとおり営業収益および各利益を上方修正しています。

業績予想の詳細は、別途開示しています「2024年3月期 第2四半期決算説明資料」をご参照ください。

※ 業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しています。したがって、実際の業績は業況の変化等により記載の予想とは異なる場合があります。

	営業収益 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A) (2023年4月28日時点)	400,000	35,000	32,700	62,800	172.82
今回修正予想 (B) (2023年10月31日時点)	409,500	45,000	44,000	71,000	195.39
増減額 (B - A)	9,500	10,000	11,300	8,200	
増減率 (%)	2.4	28.6	34.6	13.1	
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	395,159	26,601	25,119	40,736	112.11

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,604	79,866
受取手形、売掛金及び契約資産	23,408	23,443
商品及び製品	2,535	2,546
分譲土地建物	36,556	35,969
仕掛品	914	1,567
原材料及び貯蔵品	2,324	2,531
その他	35,707	23,143
貸倒引当金	△459	△506
流動資産合計	168,590	168,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	476,195	472,408
機械装置及び運搬具（純額）	54,543	51,585
土地	440,806	445,867
建設仮勘定	29,236	32,466
その他（純額）	8,665	7,559
有形固定資産合計	1,009,447	1,009,887
無形固定資産		
のれん	1,100	962
その他	19,965	18,581
無形固定資産合計	21,065	19,543
投資その他の資産		
投資有価証券	57,407	71,383
その他	25,181	24,263
貸倒引当金	△1,715	△628
投資その他の資産合計	80,873	95,019
固定資産合計	1,111,385	1,124,450
資産合計	1,279,976	1,293,013

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,383	14,567
短期借入金	186,884	233,371
1年以内償還社債	60,005	—
未払法人税等	7,458	26,455
賞与引当金	7,047	7,089
商品券等引換引当金	1,782	1,838
その他の引当金	66	52
資産除去債務	264	263
その他	99,045	146,223
流動負債合計	378,938	429,862
固定負債		
社債	157,000	157,000
長期借入金	243,584	195,280
鉄道・運輸機構長期未払金	52,439	49,217
退職給付に係る負債	9,009	9,163
資産除去債務	1,855	1,756
その他	48,658	37,108
固定負債合計	512,547	449,526
負債合計	891,485	879,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,089	58,088
利益剰余金	252,402	270,076
自己株式	△6,262	△6,266
株主資本合計	364,589	382,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,462	25,335
土地再評価差額金	537	537
退職給付に係る調整累計額	4,797	4,342
その他の包括利益累計額合計	22,797	30,215
非支配株主持分	1,103	1,149
純資産合計	388,490	413,624
負債純資産合計	1,279,976	1,293,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益	189,984	196,254
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	136,205	132,438
販売費及び一般管理費	39,266	37,214
営業費合計	175,471	169,653
営業利益	14,512	26,601
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	855	641
持分法による投資利益	715	755
助成金収入	※ 780	※ 10
固定資産税等精算金	1	772
雑収入	1,170	1,640
営業外収益合計	3,532	3,828
営業外費用		
支払利息	2,297	2,160
雑支出	1,011	1,226
営業外費用合計	3,308	3,387
経常利益	14,736	27,041
特別利益		
固定資産売却益	1,924	10,083
工事負担金等受入額	492	129
関係会社株式売却益	0	728
その他	330	150
特別利益合計	2,747	11,092
特別損失		
固定資産売却損	53	0
固定資産圧縮損	458	51
固定資産除却損	987	1,308
その他	360	81
特別損失合計	1,860	1,441
税金等調整前四半期純利益	15,623	36,692
法人税、住民税及び事業税	5,078	25,604
法人税等調整額	398	△15,091
法人税等合計	5,476	10,513
四半期純利益	10,147	26,178
非支配株主に帰属する四半期純利益	60	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,086	26,124

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	10,147	26,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	7,514
退職給付に係る調整額	△454	△453
持分法適用会社に対する持分相当額	6	358
その他の包括利益合計	△479	7,418
四半期包括利益	9,667	33,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,606	33,542
非支配株主に係る四半期包括利益	60	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 助成金収入

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特例措置による雇用調整助成金等の受入額については、「助成金収入」として四半期連結損益計算書の営業外収益に計上しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	72,886	49,313	34,908	32,875	189,984	—	189,984
セグメント間の内部営業収益 または振替高	1,032	643	3,647	7,321	12,645	△12,645	—
計	73,919	49,957	38,556	40,197	202,630	△12,645	189,984
セグメント利益又は損失(△)	6,188	1,116	9,738	△2,553	14,489	23	14,512

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでいます。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、経理代行業、保険代理業、企画設計・運営業および人材派遣業

2 セグメント利益又は損失の調整額23百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	84,088	42,466	29,767	39,931	196,254	—	196,254
セグメント間の内部営業収益 または振替高	978	619	3,446	7,119	12,164	△12,164	—
計	85,067	43,085	33,214	47,050	208,418	△12,164	196,254
セグメント利益	15,210	978	8,384	2,004	26,578	23	26,601

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでいます。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、経理代行業、保険代理業、企画設計・運営業および人材派遣業

2 セグメント利益の調整額23百万円は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。